

2019年度上田市立浦里小学校 コミュニティ・スクール グランドデザイン

上田市教育支援プラン

(基本理念)「燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」

- 確かな学力を養う
- グローバルな能力を培う
- ふるさと上田に学ぶ

浦里教育建学の精神 古くより教育を尊重しようという村の風土が教育を生み出してきた。そこで育てられた人々が次の世代の村づくりの中核となって一層教育を盛り上げた。明治初期の養正学校は近代教育の夜明け。明治中期不景気の中で校舎新增築。大正期、社会的な動乱の中教育の質の向上に力を注ぐ。昭和前期、浦里農村更正運動から「地域のための教育」の精神が教育を支えていた。戦後、敗戦の混乱からいち早く立ち上がり民主教育のあるべき姿を探索。現在は地域と共に小規模校の良さを生かし一人ひとりが輝く学校を目指している。

学校運営協議会

- 上田市規則及び浦里小規約に基づき運営します。
- 下記の点について説明・検討の上承認を得て学校運営を共に行います。
 - ・学校運営の基本方針及び教育目標に関わること
 - ・教育課程の編成に関わること
 - ・組織編成に関わること
 - ・学校予算の執行に関わること
 - ・施設管理に関すること
- 保護者や地域住民の意見集約・説明責任を負う
- 年度途中や年度末には、実践した教育活動について評価し来年度に活かす。

学校教育目標

自分のよさを切り拓く子ども

本年度の重点

「関わり合い」

4つの具体目標それぞれの中で、関わりあう力の重視

- 子どもが意欲的に関わりあって学び合う授業づくり
- 相手意識に立ち、意欲的に関わりあう中で自分も他者も大切にすること
- 主体的に関わり合う中で、身体を動かし目標に向かって挑戦できる心身のたくましさ
- 主体的に友や地域の方と関わりあって問題解決をしようとするふるさと学習

具体目標

進んで勉強しよう

① 日常の授業のさらなる充実

- 児童が主体となって関わりあう授業の推進
- ・児童理解に基づいた問題解決学習の推進
- ・児童が必要を感じる疑問形学習問題と反応の予想の積み上げ
- ・自分の考えや思いを書き、伝え合う学習
- ・図書館やPCを活用した情報活用能力の育成
- ・振り返りの時間による確実なアウトプット
- ・他の小規模校との合同授業の推進

② 家庭学習、はげみタイムの充実・推進

- 「紡ぐ」活用による学習習慣の形成
- ・自主学習ノート展示
- はげみタイムの効果的活用(クリア・チャレンジ問題中心)個別相談
- 5月学年懇談会の折に家庭学習について学年毎の内容ややり方について保護者に説明し、協力依頼する

③ 教科等支援ボランティアの充実

- 学習支援ボランティアの拡充
- ・個別指導の時間
- ・家庭科支援の開始

④ 職員研修の充実

- 指導主事、専門講師を要請しての研修
- ・連学年指導
- ・インクルーシブな教育
- ・児童理解に基づいた授業作り
- 数値目標設定
- ・アンケートで「授業はわかりやすい」を80%以上にする。(9、3月に検証)

思いやりのある人になろう

① 居場所ある学級集団作り

- 聞く意欲と態度の育成
- 互いに関わりあい高め合う学級
- ・主体的なふるさと学習の生み出し
- ・児童が作り上げる行事
- 個別の指導(支援)計画の作成と全職員での共有

② 良さを見る目と想像力の育成

- 関わりあいの振り返りの継続
- ・ほめ言葉のシャワー
- ・どの子どもも活躍する授業の創出と授業や帰りの会で「○○さんのおかげで…」の振り返り
- ・教師による児童のよさの情報交換

③ うるおいのある環境の維持

- 花いっぱい学校
- 教室環境の整備
- 「人権の花」活動実施
- 言語環境の整備

④ 多様な人間関係の経験

- 異年齢・全校の集団活動の充実
- ・連学年での様々な活動(授業交換等)
- 菅平小や地域の方との活発な交流
- 長野大学の学生によるこまゆみ教室
- 外国とビデオレターによる交流

(オランダ・カナダ)

丈夫な心と体をつくろう

① 健康・運動の日常化

- 姿勢教育の推進
- 地域講師を招いての身体みがき
- 運動の定期化
- ・朝マラソン、朝作業への取組み
- ・みんなで遊ぶ時間の工夫
- ・児童会による「なかよしタイム」
- 家庭と連携した健康教育
- ・手伝い、姿勢、むし歯ゼロ運動
- ・性教育の充実と記録の保存

② 栽培活動と食育との融合

- 作物の生長過程の観察と問題解決

③ 一人でも主体的に動く

- 自己有用感を育てる
- ・清掃指導
- ・児童会活動
- ・学級活動
- ・当番活動
- よさを全職員で情報交換
- 目標の設定と主体的に関わることの意味の自覚
- ・児童によって引き継ぐ清掃活動
- ・行事や清掃、作業、授業等様々な教育活動の場における自立心のとらえ

ふるさと(浦里)に学ぼう

① 地域素材の教材化の推進

- 社会や理科、生活科と関連させた地域素材の掘り起こし
- ・浦里の宝の発見と自覚 職場体験
- ・地域を知り、問題に気づき、地域と関わり解決を目指す学習の推進
- (デイサービスセンター訪問や直売所の活用)

② ふるさと学習の改善充実

- 主体的に友や地域の方に関わりあうふるさと学習
- ・問題解決のために児童が地域にお願いするふるさと学習
- ・子どもが主体となって発信する「ふるさと学習発表会」

③ コミュニティ・スクール実践目標への取組の強化

- あいさつ運動の推進
- (PTA・地域・学校との連携)
- ・児童会を中心とした話し合いの継続
- メディアコントロールの推進(PTAとの連携)

④ 学校開放・学校情報の発信

- 三者で支える学校
- ・ふれあい会の実施
- ・ふるさと学習発表会の充実
- ・コミュニティスクールだよりの発行

浦里教育プランをささえる土台

職員が育つ研修

- オープンな教室
- 地域を知る研修
- 授業力向上研修
- ・外部講師の招聘
- 児童理解向上
- 人格を磨く研修

サービス規律の遵守

- 全職員での情報の共有
- 報告連絡相談の励行

安全・安心の確保(想定外を無くす)

- 学校地域家庭が連携しての安全・安心の確保
- ・危険箇所の把握
- ・火災への備え
- ・安心の家の確認と認知
- 月に一度全職員での安全点検
- 児童クラブとの連携

保護者・地域の皆さんとの融合

- 開かれた懇談会の実施
- 相互信頼となる学級PTA活動
- 「熟議」を経ての実践

教務会・連学年会の充実

- 連学年会の議題精選
- 教材研究の充実
- 児童理解の深化

<浦里小を支えるお助け隊等>

浦里とんぼの会 うるわしの里 東山道勇太鼓 コスモス咲かせ 花つくり 野菜・米つくり 漬け物つけ 歴史教え・地域めぐり
 わら馬作り 読み聞かせ 遠足いっしょに行き 子ども見守り 庭木手入れ 校庭手入れ 教科等支援ボランティア 習字教え 英語教え
 学校評価集計 クラブ教え 記録残し 通知配布 何でも手伝い その他の地域の皆さん